

◆あなた自身について

問1 あなたの性別

1	2	3
女性	男性	その他
192	165	10

問2 あなたの年齢

1	2	3	4	5	6	7	8
18~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	無回答
32	14	36	50	44	69	122	0

問3 あなたは現在、結婚しているか

1	2	3	4	4
結婚している	結婚していない	離別・死別	別居中	無回答
229	78	56	2	2

問4 結婚している方におたずね

1	2	3	4
共働きである	共働きでない	夫婦共に働いていない	無回答
109	56	60	4

問5 一緒に住んでいる家族構成

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
一人暮らし	配偶者と同居	子どもと同居	親と同居	配偶者・子どもと同居	配偶者・親と同居	子ども・親と同居	配偶者・子ども・親と同居	その他	無回答
58	116	23	45	88	5	4	7	18	4

問6 あなたの職業は

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
自営業	企業・団体の正職員	企業・団体の契約職員	公務員	教職員	臨時・パート・アルバイト	家事専業	無職	学生	その他	無回答
30	71	16	14	5	56	57	72	26	13	7

問7 現在の住まいは

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
南部校区	北部校区	豊田校区	小楠校区	鶴居校区	大幡校区	如水校区	三保校区	和田校区	今津校区	沖代校区	三光地区	本耶馬溪地区	耶馬溪地区	山国地区	無回答
13	35	31	32	37	37	20	8	12	24	44	20	19	20	12	3

## ◆男女の意識について

問8 役割を固定する考え方について

1	2	3	4	5
賛成	反対	どちらともいえない	わからない	無回答
15	170	155	10	17

問9 男女の地位は平等になっているか

		1	2	3	4	5	6	7
		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
a	家庭生活	38	160	82	23	4	36	24
b	職場	54	129	79	22	3	47	33
c	学校教育の場	11	46	179	17	1	80	33
d	政治の場	133	122	42	3	0	38	29
e	法律や制度上	47	101	98	18	4	69	30
f	社会通念・習慣・しきたり	89	170	40	7	1	34	26

問10 あなたの地域について

1	2	3	4	5	6	7
役員や催し物の決定は主に男性	集会などにおいては、男性が上座	祭りや葬儀などは、男性が取り仕切る	集会でのお茶飲み・調理は女性がする	上記のようなことはない	その他	無回答
175	152	181	215	33	35	23

問11 家事、育児、介護等への男性の参加

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
男性自身の抵抗感をなくす	女性の抵抗感をなくす	夫婦や家族間でコミュニケーション	職場の中で理解を深め、支援する	勤務時間の短縮や休暇制度を普及	社会の中でその評価を高めること	技能を高めること	仲間（ネットワーク）づくりを進めること	男性が相談しやすい窓口を設ける	その他	無回答
202	71	241	216	181	150	54	75	124	10	20

## 問12 家庭での役割分担 ①現状

		1	2	3	4	5	6	7	②理想	1	2	3	4	5	6	7
		主に夫	主に妻	夫婦共同	主に父	主に母	その他	無回答		主に夫	主に妻	夫婦共同	主に父	主に母	その他	無回答
a	食料品等の買い物	8	141	64	0	1	5	10	食料品等の買い物	5	54	150	0	0	5	15
b	食事のしたく	5	184	26	0	2	4	8	食事のしたく	4	78	127	0	0	5	15
c	食事の片づけ	15	143	58	0	1	3	9	食事の片づけ	12	42	156	0	0	4	15
d	掃除・洗濯等	9	146	62	0	0	4	8	掃除・洗濯等	9	42	157	0	0	4	17
e	乳幼児の世話・育児	1	88	51	0	2	34	53	乳幼児の世話・育児	1	13	151	0	2	21	41
f	子どもの教育としつけ	3	64	82	1	2	29	48	子どもの教育としつけ	4	15	156	0	0	18	36
g	PTAへの出席	3	113	24	0	4	34	51	PTAへの出席	4	33	135	0	1	19	37
h	庁内行事等の参加	62	45	70	3	3	22	24	庁内行事等の参加	39	7	151	1	0	9	22
i	高齢者の世話・介護	8	59	60	1	1	53	47	高齢者の世話・介護	9	8	157	0	0	19	36
j	家計の金銭管理	24	130	54	1	3	5	12	家計の金銭管理	9	65	131	0	2	4	18

## ◆防災について

問13 地域や職場での防災活動への参加

1	2	3	4	5	6
積極的に参加したい	頼まれれば参加してもよい	できれば参加したくない	頼まれても参加したくない	その他	無回答
61	184	74	17	22	9

問14 地域や職場での防災活動への女性の意見

1	2	3	4	5	6
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
229	101	14	1	16	6

問15 被災後の避難所生活について女性の意見

1	2	3	4	5	6
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
275	64	2	0	12	14

## ◆仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問16 あなたの現在の職業状況は

1	2	3	4	5	6	7	8	9
卒業して以来、継続して働いている	病気・結婚・育児などの理由から一時ゆづから一時やめ、また働いている	卒業してから働いていなかったが、その後働いている	卒業してから働いていたが、病気・結婚・育児などの理由から仕事をやめた	卒業してから働いていたが、病気・結婚・育児以外の事情でやめた	これまで仕事についていない	定年退職等により現在は働いていない	その他	無回答
123	59	4	27	13	28	73	20	20

問17 あなたの職場で実際にあるものはどれか

		①現状						②理想			
		1	2	3	4			1	2	3	4
		ある	ない	わからない	無回答			改善すべき	今のままでよい	わからない	無回答
a	男性にはないが女性にだけ制限がある	24	119	41	7	a	男性にはないが女性にだけ制限がある	49	77	37	28
b	女性だけがお茶くみ、清掃などを行う	38	122	21	10	b	女性だけがお茶くみ、清掃などを行う	70	78	18	25
c	女性は結婚したら退職する習慣がある	13	138	30	10	c	女性は結婚したら退職する習慣がある	61	72	32	26
d	女性は出産（妊娠）したら退職する人が多い	26	107	49	9	d	女性は出産（妊娠）したら退職する人が多い	60	65	40	26
e	重要な業務には女性が少ない	61	77	43	10	e	重要な業務には女性が少ない	76	58	32	25
f	産休や育児休暇を取得する女性への評価が低い	23	92	66	10	f	産休や育児休暇を取得する女性への評価が低い	77	53	36	25
g	男性は育児休暇を取得しにくい	94	32	55	10	g	男性は育児休暇を取得しにくい	102	34	31	24
h	女性は仕事よりも家事を優先する	60	69	52	10	h	女性は仕事よりも家事を優先する	53	69	46	23

問18 働いていない方、今後のご自身のことについて

1	2	3	4	5	6
すぐに働きたいので、現在就職活動を行っている	すぐに働きたいが、まだ就職活動を行っていない	将来働きたい	働くつもりはない	わからない	無回答
9	8	28	86	18	18

問19 現在、就職活動をされていない理由は

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
病気、けがのため働けない	希望するまたはやりたい内容の仕事がない	知識・能力に自信がない	自分が何に向いているかわからない	希望する時間帯のしごとがない	家族の同意が得られていない	育児を行っているため	家族の介護・看護を行っているため	大学や専門学校等へ通っているため	学校以外で、進学や資格取得などの勉強を行っているため	急いで仕事につく必要がない	その他	無回答
6	4	3	3	3	0	4	3	14	1	1	1	2

問20 女性が仕事を持つことについて

1	2	3	4	5	6	7	8
結婚や出産にかかわらず、仕事を続けた方がよい	結婚するまでは、仕事をつづけた方がよい	子どもが生まれるまでは、仕事を続けた方がよい	子どもが生まれたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事に就いた方がよい	仕事に就かない方がよい	わからない	その他	無回答
183	6	16	74	3	44	25	16

問21 女性が生涯にわたり仕事を続けるための支援や改善

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
就職情報の提供・充実	再就職のための技能研修などの充実	子育て後などの再就職・再雇用制度の充実	女性が働くことに対する社会全般の習慣の改革	労働条件の改善（昇進・昇格などの待遇格差解消等）	企業等における育児・介護休業制度等の充実	多様な雇用形態（在宅勤務・時間短縮労働等）	家族の協力	保育・介護・家事の支援施設やサービス	その他	無回答
39	37	159	99	72	150	124	138	114	9	22

問22 仕事の面で女性はどのような存在になっているか

1	2	3	4	5	6	7	8	9
仕事を最後までやり遂げることが男性を上回る存在	仕事への意欲、体力等が男性と上回る存在	女性と男性は対等なパートナー	仕事を最後までやり遂げる能力が、男性に比べ劣る存在	仕事への意欲、体力等が男性に比べ劣る存在	生理・妊娠・出産など仕事に支障を持つ存在	わからない	その他	無回答
13	6	139	8	25	40	96	12	28

問23 男性の育児・介護休業を取得することについて

1	2	3	4	5
男性も育児・介護休業を積極的に取るべきである	男性も育児・介護休業を取ることが賛成だが、現実にはとりづらい	育児・介護は女性がするべきであり、男性が休暇を取る必要がない	その他	無回答
123	198	7	16	23

問24 現実にとりづらい理由は

1	2	3	4	5	6	7	8	9
過去に職場で取った男性が少ない	職場に取りやすい雰囲気がない	仕事が忙しい	取ると仕事上、周りの人に迷惑がかかる	取ると人事評価や昇給などに影響がある	取ると経済的に困る	男性が取ることに付いて、社会全体が十分でない	その他	無回答
16	75	39	92	20	33	59	3	14

## ◆子どもについて

問25 子育てでどんなことが一番重要と思うか

		1	2
		男の子	女の子
a	家事能力	27	67
b	職業能力	43	21
c	礼儀正しさ	122	129
d	行動力	72	40
e	たくましさ	40	19
f	優しさ	79	154
g	協調性	98	88
h	自立心	93	78
i	忍耐力	58	26
無回答		41	47

問26 子どもの学歴はどこまで必要だと思うか

		1	2
		男の子	女の子
a	高等学校	94	97
b	専門学校	34	53
c	短大・高专	17	43
d	大学以上	156	108
e	その他	42	40
無回答		24	26

問27 少子化が進む主な原因はどんなことだと思うか

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
子育ての経済的負担が大きいためから	仕事と子育てを両立するための環境が出来ていないから	結婚しない人が増えたから	結婚年齢が高くなったから	仕事を重視する男性や女性が増えたから	子育ての精神的、身体的負担が大きいためから	子どもを欲しいと思わない人が増えたから	子どもの未来に不安があるから	子育てにより自由な時間が制限されるから	老後を子どもに頼らうと思わなくなったから	子どもを育てる生活環境がよくないから	その他	無回答
218	128	160	72	75	72	68	52	39	7	47	17	10

問28 子育てに必要な支援はどんなことだと思うか

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出産・育児に対する経済的支援の拡充	保育サービスの充実	出産・子育て後に再就職しやすい制度づくり	子育て中の柔軟な勤務形態の普及	児童クラブや地域の子育て支援の充実	父親が子育てに十分関わることができる職場環境の整備	ひとり親家庭の支援	子育て中の専業主婦（夫）のリフレッシュのための支援	子育て中の悩み相談	子育て中の仲間づくり支援	その他	無回答
212	142	112	166	79	94	56	22	32	26	13	13

## ◆介護について

問29 家庭での介護について、どのように対応したいと思うか

1	2	3	4	5	6
女性が介護した方がよい	女性にのみ負担させることは好ましくないが、現状ではしかたない	男性も女性と等しく介護すべきである	男性が介護した方がよい	その他	無回答
3	61	263	3	22	15

問30 介護に必要な支援はどのようなことだと思うか

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
介護に対する経済的な支援の充実	介護サービスの充実	地域包括支援センターなど地域の介護支援の充実	介護中の柔軟な勤務形態の普及	介護者が十分関わることでできる職場環境の整備	介護者のリフレッシュのための支援	介護者の悩み相談の充実	介護者の仲間づくり支援	その他	無回答
246	190	131	109	76	69	76	25	9	20



## ◆女性について

問31 「a~e」について、あなたはどのように思うか

		1	2	3	4	5	6
		賛成	どちらかといえは賛成	どちらかといえは反対	反対	わからない	無回答
a	「男は男らしく」「女は女らしく」という考え方	39	118	75	65	48	22
b	女性の幸福は、結婚にあるのだから結婚するほうがよい	16	65	65	94	104	23
c	女性が仕事を持つのは良いが、家事、育児はきちんとするのが当然である	26	93	84	99	41	24
d	結婚したら、子どもをもつのは当然である	32	77	51	93	90	24
e	女性は、結婚したら夫の姓に変えるのが当然である	32	90	46	67	110	22
f	結婚して子どもがいる場合、配偶者との関係が悪くても、離婚しない方がよい	17	46	72	100	108	24
g	パートナーは同性であっても受け入れられるべきである	83	80	28	39	113	24

問32 女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために、どんなことが大切か

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
ライフステージ（思春期、妊娠・出産、更年期、高齢期）に合わせた健康づくりの推進	成人以降のライフステージに応じた健康に関する情報や、学習機会の提供	自分の健康を保持促進するために、自ら運動を行う習慣をもつこと	妊娠・出産・避妊・中絶・性感染症などに関する情報提供	女性が性生活について、主体的・総合的に判断できる力を身につけること	医療機関での受診機会の少ない女性が、気軽に健康診断を受診できるような環境づくり	心身にわたる様々な悩みに対応する相談体制の充実	不妊に関する悩みを専門的に対応する相談機関の充実	学校における人権尊重及び健康の視点に立った性教育の実施	特にない	わからない	その他	無回答
168	49	98	70	50	131	95	38	82	10	39	10	20

## ◆ハラスメントについて

問33 セクシュアルハラスメントについて  
職場や地域社会などで、経験や聞きしたことがあるか

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
「結婚はまだ?」「子どもは?」と聞かれる	胸、肩など、体に触られる	執拗(しつよう)につきまといわれる	人事など、処遇を条件に性的な誘いを受ける	プライベートや性的な噂を流される	接待や宴会などでお酌やデュエットを強要される	わいせつ行為などの性暴力を受ける	電車などで痴漢行為を受ける	職場にポルノ写真やヌードカレンダーを掲示される	上記1~9について経験や聞きしたことはない	その他	無回答
142	66	26	19	34	39	23	22	12	138	9	40

問34 マタニティ・ハラスメントについて、経験や聞きしたことがあるか

1	2	3	4	5
実際に受けたことがある	友人、知人などでマタハラを受けたことがある人がいる	実際はよく知らないが、テレビや新聞などで聞きしたことがある	全く知らない	無回答
12	26	210	95	34

問35 あなたは、労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」(パワハラ防止法)が令和4年4月1日に改正されたことを知っているか

1	2	3	4	5	6
1改正があったことを知っており、内容がどう変わったかも知っている	改正があったことは知っているが、内容がどう変わったかは知らない	改正があったことを知らない	パワハラに関する法律があったことを知らない	パワハラがなにか知らない	無回答
25	122	144	38	5	33

問36 パワハラ防止法が改正されたが、あなたの職場は、どのくらい意識して取り組んでいるか。

1	2	3	4	5	6
よく取り組んでいる	まずは取り組んでいる	あまり取り組めていない	パワハラに関する法律があったことを知らない	パワハラがなにか知らない	無回答
18	60	42	26	155	66

## ◆ドメスティック・バイオレンス：DV（夫婦間・恋人間の暴力について）

問37 配偶者（恋人間）から受けた精神的、肉体的苦痛について1年以内に経験したことがあるか

		1	2	3	4
		何度もあった	1,2度あった	まったくない	無回答
a	身体的暴力	14	34	282	37
b	精神的暴力	44	55	228	40
c	性的暴力	8	25	292	42
d	経済的暴力	13	20	291	43
e	社会的暴力	14	17	296	40

問38 その受けた行為について、誰かに相談したか

1	2	3
相談した	相談しなかった	無回答
34	69	10

問39 あなたが相談した人（場所）は

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
①警察	②配偶者暴力相談支援センター	③その他の公的機関（市役所の相談窓口など）	④人権擁護委員、民生委員、自治委員	⑤民間の専門家や専門機関（弁護士会など）	⑥医療関係者（医師、看護師、助産師など）	⑦学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）	⑧家族や親せき	⑨友人、知人	⑩その他	無回答
6	1	0	0	1	1	0	19	19	3	1

問40 相談した結果、状況はどうなったか

1	2	3	4	5	6	7
問題が解決された	よい方向に向かった	あまり変わらなかった	かえって悪くなった	状況は変わらなかったが、気持ちが楽になった	その他	無回答
4	3	5	0	19	1	2

問41 あなたが誰（どこ）にも相談しなかった（できなかった）理由は

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
誰（どこ）に相談していいのか、わからなかった	恥ずかしくて誰にも言えなかった	相談しても無駄だと思った	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思った	相談窓口などの担当者の言動により、不快な思いをやると思った	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていたらいいと思った	世間体が悪いと思った	他人をまきこみたくなかった	そのことについて悪い出たくなかった	他人をまきこみたくなかった	そのことについて悪い出たくなかった	自分にも悪いところがあると思った	相談するほどのことではないと思った	相手の行為は、愛情表現だと思った	相手と別れた後の自立に不安があった（経済的なこと、子どものことなど）	その他	無回答
9	10	27	7	0	2	15	9	11	2	2	20	25	2	3	3	5

★問42 「おおいた性暴力センター・すみれ」を知っているか

1	2	3	4
支援などの内容まで知っている	聞いたことはあるが、支援などの内容は知らない	全く知らない	無回答
3	39	292	33

問43 性犯罪、売春、買春、DV、セクハラ、ストーカー行為をなくすためにどうしたらよいと思うか

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う	学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う	職場などで、性別に由来する人権問題に関わる啓発を行う	地域で、防止のための研修会、イベントなどを行う	メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う	暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	加害者への罰則を強化する	暴力を助長する恐れのある情報（雑誌、パソコンソフトなど）を取り締まる	被害者が早期に相談できるような、身近な相談窓口を増やす	被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う	その他	無回答
150	206	89	46	92	114	183	81	164	84	13	35

◆女性の参画や施策への要望等について

問44 自治会や町内会、PTAなどの役職、議員や行政委員への女性の進出が進まない原因は

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
男性優位の社会の仕組みや制度がある	女性は指導力が低いというような女性の能力に対する暴力がある	「女はしゃべるものではない」という社会意識がある	女性の能力発揮のチャンスが男性と同じ様に与えられていない	女性の登用に対する認識や理解が足りない	男性がなる方がいい（なるものだ）と思っている人が多い	地域の会長や政策決定の場に出られるような女性の有識者や人材が少ない	女性自身が役職に対する関心やチャレンジ精神がない	家族の理解、協力が得にくい	その他	無回答
154	53	88	64	84	119	66	87	56	14	36

問45 ポジティブ・アクションについて

1	2	3	4	5	6	7
さまざまな分野に男女が半分以上いるのがよいので賛成	女性に適した能力がある場合のみ賛成	女性には女性向き、男性には男性向きの仕事や役割があるので反対	女性を優先的に進出させるのは、自由な競争を妨げる恐れがあるので反対	わからない	その他	無回答
111	70	33	9	101	5	38

問46 男女共同参画社会の実現のために、行政に望むこと

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
資格取得のため「各種職能講座の実施」	職業訓練、就業情報の提供等、女性の「就業支援」	女性のための「相談業務の孤児」	保育・介護・家事「サービスや関連施設」の充実	男子給の男女共同参画社会に対する「意識啓発」	女性の男女共同参画社会に対する「意識啓発」	学校教育における「男女平等教育の充実」	企業や事業主に対する「啓発活動」	育児・介護休暇制度の「整備・啓発」	政策決定の場への「女性の登用促進」	公聴会等による「行政への意識反映」	女性問題の「学習・研修の実施充実」	性的被害等を受けた女性への「カウンセリング」	暴力等被害から逃れるための「一時避難所」	男女共同参画づくりのための「拠点施設」の整備	その他	無回答
51	62	40	163	54	40	81	73	89	44	13	4	20	30	25	10	50

## 【自由欄】

◇問10 あなたの地域についておたずねします。あてはまるものすべての番号に○をつけてください。

## 6、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の集会に出ないのでわからない</li> <li>・地域活動に参加することがない</li> <li>・高齢により上記のような場に出て行かない為、現在は分からない。</li> <li>・たぶん、地域の活動に参加する女性が少ないから。また、地域の行事は例年の運営方法に従うため、役割分担もほぼ同じためだと思う。</li> <li>・宗教が違くと集会の中心になれずある意味村八分のような風習があるように感じる。（祭りとか神社の草取りなど）たとえば町内の班長や自治会員などになれない。</li> <li>・地域における催し物が無い。</li> <li>・女性の方が長生きする様になってきている為、祭りや集会などは女性が行う事が多くなっていると思う。</li> <li>・自分の家族においては平等であると思うが地域だとわからない</li> <li>・世間話のなかで、女性なのだから常に美しく愛想よくあれ、家に集落に尽くせ、子を産めなどの旨言われる。</li> <li>・道路清掃、水路清掃も男性中心で決めて女性はそれに従っている。</li> </ul>
--

◇問11 家事・育児・介護等への男性の参加を進めるために必要なことは、どのようなことだと思いますか。（複数回答）

## 6、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・孫が体調が悪く長く休まなければならない時その期間はぜひ休みをいただきたい。少子化対策のわりにはなぜかくいちがいをかんじます。*</li> <li>・男性が家事を手伝うという、女性（主婦）＝家事をするのが当然という根本的な「あたり前」意識を変えない限り、大きくはかわらないと思う。</li> <li>・男性に家事育児などする場を多く設ける。意識を変える。</li> <li>・そもそも社会全体において、男性は、女性はあるべきという意識が存在しており、その意識を変えること</li> <li>・わからない</li> <li>・子どもを育てる上で男の子だからと母親はつくすことが多いように思う。男性の意識の問題では？子育てする方はしていると思う。そういった環境の中で育つと大人になっても同じ状況を作り出すのもひとつあるのではないかと思う。</li> <li>・「参加」という意識がそもそもおかしいことを指摘したい。すべての人が当事者として向きあう意識啓発を求。</li> <li>・国、県、市の役所が率先すること→女性が決定する場面が多く参加すること。賃金を引き上げ、男女共に家庭生活が充実できるようにする。</li> </ul>
--

◇問13 地域や職場での防災活動（避難訓練や備蓄など）への参画について、あなたはどのように思いますか。1つだけ

5、その他（具体的に ）

• 高齢により参画できない。
• 家ではできてないです
• 家族の事情で参画できない
• 現在身体の調子が悪く何も協力できない
• その時点で地域活動に参加できるかどうかわからないし、個々の家で事情が違う
• 時間があれば参画したい
• 今まで色々なことに参加しましたが、現在はできない。
• 防災会の立ち上げをしています

◇問16 あなたの現在の就業状況は、次のそれにあたりますか。1つだけ

8、その他（具体的に ）

• 学生
• 高齢の為働いてません。
• 夫の介護により仕事をやめた。
• 年齢が77です無職です。
• 定年後もパートを見つけては働いている。
• 配偶者と死別して10年となる
• 卒業してから働いていたが、現在は育児休業中のため働いていない。（今後復帰予定）
• 農業なので、家族で共同して働いている
• 自営業で手伝っている
• 結婚し働いていたが、現在は資格取得のために学生をしている。
• 60才で定年退職後、雇用延長制度を適用して嘱託職員として働いている
• 年金生活
• 卒業してから働いていたが一時やめ、今はアルバイトをしている
• 閉店後働いてない
• 55才で退職後、別の会社（3社）で70才まで働いた
• 定年後も働いていたが病気になり現在働いていない
• 高齢になり体調を崩して仕事を辞めた

◇問19 現在、就職活動をされていない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。

12、その他（具体的に ）

女性	・高齢の為
----	-------

◇問20 女性が仕事を持つことについて、あなたはどのように思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

7、その他（具体的に ）

	・その家庭、個人できめるべきことだ
	・それぞれの生活環境に合わせて話して決めたほうが良い
	・自分がしたいようにできればいい。
	・お金に余裕があれば働かなくてもよい
	・ライフスタイルに合わせて仕事を選んでもよいと思う。
	・家族農業は出産や病気も仕事を辞める理由にならない
	・働くことはすばらしい。そのためには会社が理解あること。子育て事情をふまえた働けるかんきょうをととのえるべきだと思う。
	・本人の考え方次第
	・それぞれの家庭の事情、考え方に合わせて適宜決めていけると良いと思う。
	・家庭環境に随するものなので、こうあるべきとは言い切れない
	・各個人の考え方次第。その人に合ったやり方をすればいい。
	・仕事をするしないは、それぞれの立場や考え方によるものと思う。
	・働けるなら働く
	・外で働くことだけが仕事ではなく、家で家事や育児・介護をするのも立派な仕事だと思う。
	・この質問がおかしい
	・「こうすべきだ」と社会が決めるのではなく、自分自身でどう生きるかよく考え、それを受け入れる社会が理想。社会が押し付けるのは間違っている。
	・結婚や出産に関わらず仕事に就くかはその人がきめることであり自分はどのようにすべき。という考えはない。
	・好きなようにするのが良い
	・その人次第。やりできればやるやりたくなければやらないでいいと思う。

◇問21 「たとえば」、女性が生涯にわたり仕事を続けるために、どのような支援や改善が必要だと思いますか。3つ以内

10、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもが塾を出した時など休みやすい環境や、パートで休むと給料が減るので、月何日か子どもが悪い時に有給とは別に欠勤にならない休み枠があったらいいな。</li> <li>• 女性が仕事を続けるためには各々の意見、考え方をしっかりともらった上で考えることが必要だと思う。</li> <li>• やむおえず時短で働く場合の収入源など、女性が金銭面で家族に気を使わなければならない。もともとの給与が女性の方が少ない職場が多いので困る。</li> <li>• 女性を大切に尊敬する国（ヤマト）日本。結婚した女性に家事手当を支給。家事も立派な仕事であり子育ても立派な仕事です。 子どもが生まれたら子ども手当を支給（二十歳になるまで）</li> <li>• 女性が出産、育児で仕事を抜ける際、会社が困らないようもともとの雇用を増やす。雇用を増やせるように行政が支援する。</li> <li>• ショブ型雇用の充実</li> </ul>
--

◇問22 仕事の面で、女性はどのような存在になっていますか。1つ

8、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対等だけど一般的に体力など肉体的には劣ることもある。</li> <li>• 女性の方が広い視野を持てる面もあると思う。</li> <li>• 男性とは違う目線で物事をとらえたり、女性ならではの気遣いや心配りができる。</li> <li>• 質問の意味が分からない。自分の会社基準？国全体で？</li> <li>• 女性は全体感に立って物事を考えられる力がある。</li> <li>• 職種による</li> <li>• その女性による</li> <li>• 質問が抽象的。仕事の内容によるのでは。</li> <li>• 男女に能力格差がある</li> <li>• 適材適所</li> <li>• 年金生活</li> <li>• 社会的には6.7に加え、能力自体が低いとされているように感じる。</li> </ul>
---



◇問23 男性も育児・介護休業を取得することができますが、このことについて、あなたはどのように思いますか。1つ

8、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各家庭の判断による</li> <li>• 取った方良いが、取る人は事前に子育て、出産の研修を受けるべき。</li> <li>• 男性女性半分ずつで平等であれば</li> <li>• 本当に育児をするなら取るべきだが、名ばかりなら必要ない</li> <li>• 育児休暇などを取るのには賛成だが金銭面的には働いてもらいたい</li> <li>• 男性が家にいると逆に仕事が増えて迷惑なので休暇は取ってほしくない</li> <li>• 取得してもしなければ意味がない</li> <li>• 取得しても家でゴロゴロは意味が無い</li> <li>• 昔はおばあちゃん、親戚のおばちゃん、近所のおばちゃん、地域の方々で子育てをしていました。</li> <li>• 育児などに男性が参加することは賛成であるが、すべての男性が積極的に育児に参加できるわけではない。</li> <li>• 休暇を取っても有意義に過ごせるかどうかは家庭によるので、これも社会が押し付けることではない。</li> <li>• 企業や組織の経営者並びに運営者が従業員・職員に対し休暇を与えることを必須とする事。</li> <li>• 男は休暇中何もしない、できないから</li> </ul>
--

◇問24 現実に取りづらい理由は何だと思えますか。2つ

8、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 家庭の経済的に</li> <li>• 個人か団体（組織）にもよると考えます。余裕があれば良いのですが。</li> <li>• 生物学上分担することが効率的</li> </ul>
---

◇問26 あなたは、子どもの学歴はどこまで必要だと思いますか。1つ

e、その他（ ）

女性	• 就きたい職によって人それぞれである
	• 本人の希望次第
	• その子の学力能力による
	• 子供の目標により分かれると思うので、どちらともいえない。
	• 特にこれとは思ってない
	• 自分に能力があれば学歴は必要ない
	• 学歴は必要ない
	• それぞれが学びたい程
	• したいことをさせる
	• 学歴は一般社会に出れば関係ないと思う
• 寺子屋（生きる目的を教える場所）	
男性	• 個人が自分なりの人生設計を持って、最終学歴を選べるような社会であるべき。

◇問27 あなたは、少子化が進む主な原因はどのようなことだと思いますか。3つ以内

1 2、その他（具体的に ）

	• 日本社会がまだ子供を育てるのに必要な保障が少ない
	• 国の政治、経済、未来に希望が持てないから。
	• 子供を育てる素晴らしさを唱える人がいないから
	• 若年層の貧困
	• 虐待への心配
	• 社会が成長した結果、少子化の時代を迎えていると思う
	• 消費税、税負担
	• 行政の支援が少ない（特に中津市は少ない）
	• 日本という国がおかしくなったから！義務教育の洗脳で自分で考える能力が低下。食の安全もなく精神や健全な生活ができない。無意識に不安しかない未来。*
	• 食品、環境の汚染による生殖機能の低下
	• 安定した収入がないから
	• 政府自民党による誤った政策が最大の原因であった。
	• 働く人の賃金が上がらない（30年以上）から

◇問28 あなたは、子育てに必要な支援等はどうのことだと思いますか。3つ以内

11、その他（具体的に ）

女性	• 子供のいない人に負担がかからないように支援すべき
	• 虐待への備え
	• 子育ての前に男女が出会う機会を増やせるようにしてほしい。
	• 消費税廃止
	• 全部です
	• 子育ては母の愛しかない！子どもは母親から思いやりや優しさを学ぶ。父親からは生産性や合理性を学ぶ。
	• 母親が外で働かなくてもいいように月30万の補助金を出す！（財源は中津市で使えるお金地域振興券を発行する）
	• 親にも教育、しつけ等について何等かの情報を伝える（問25に関連する情報等）
	• 根本的な政治の問題
	• 結婚支援
• 子育ては無料。教育特に道徳教育	

◇問29 家族が寝たきりになった場合、施設や家庭で介護することになりますが、特に過程での介護について、どのように対応したいと思いますか。1つだけ

5、その他（具体的に ）

	• 被介護者との関係がよい者がした方がよい
	• 家族とするのではなく介護サービスを利用する
	• 出来る方がやって、困った時は家族で話し合い協力する
	• できる人がする
	• 性別に関係なくできる人ができることをすれば良い。
	• 男女それぞれ適性が違うので、適正に合った役割分担をすべき。
	• 施設
	• どちらという事はない。できる方で良い。
	• 男女ともになれが必要。
	• 現実的にはしょうがない。介護は不平等に尽きる。遺産は平等。
	• 現時点では考えつきません
	• 男女共に介護したほうがいいが、介護サービスを有効に利用でき負担を減らすべき。
	• 介護を経験していますが家事区ではもう限界です。施設でお願いしたいです。
	• 出来る人がやれば良い
	• 施設へ入所
	• 嫁は義母と仲よくなかったら介護しないで行政で介護すべき。ゆりかごから墓場まで。
	• 社会的に支えることが必要

◇問30 あなたは、介護に必要な支援はどのようなことだと思いますか。3つ以内

9、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職の給料の増加</li> <li>・介護度によって利用枠のようなものが決められているのでデイサービスは週3回まで。みだいな利用制限があり介護する家庭の負担が大きくなる。</li> <li>・お金</li> <li>・かいごをけいけんした事がない為わからない。</li> <li>・介護サービスに適切にアクセスできる環境づくり</li> <li>・介護の仕事の評価を正当な引き上げ。他の労働者と比較すると月10万低い。</li> </ul>
---

◇問32 妊娠・出産を担う女性は、男性とは異なった体や心の問題に直面することがありますが、女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために

どのようなことが大切だと思いますか。3つ以内

12、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ずっと健康一番</li> <li>・家庭内での話し合いが何より大切だと思います</li> <li>・農業、漁業などサラリーマンの妻でない人は、多項目の定期検診は受ける機会が少ないので 国保の人対象の市からの謙信はもう少し検査項目をふやすなどして、検診を細かくマメにした方がよい。</li> <li>・男性が「女性」というものをもっと勉強するべき。男性の考え方・行動が変わらなければ何も変わらない。</li> <li>・勤務形態の自由化。出産後も体調を崩しやすいので</li> <li>・女性は本能としてキレイでありたい、美しくありたいので、毎日鏡を見たとくに私は可愛いと言う事です。</li> <li>・理由の有無関係なく自分を愛する心を持つこと</li> <li>・5においては女性に限らず男女ともに判断力を培うべき。</li> <li>・幼児期からの性教育というか人間として学ぶ人権を学ぶ（同和教育より多様性を認知できるように）</li> </ul>
---

◇問33 セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）について

あなたの職場や地域社会などで、次のようなことを経験や見聞きしたことがありますか。（いくつでも）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔はあったが今はない。</li> <li>・専業主婦であるので職場で経験がない</li> <li>・家に来ようとする</li> <li>・言葉を聞いたことがある</li> <li>・身体の特徴について（太っているとか）</li> <li>・盗撮される。しつこく連絡がくる。</li> </ul>
---

◇問41 あなたが誰（どこ）にも相談しなかった（できなかった）理由はどのようなことですか。（いくつでも）

9、その他（具体的に ）

女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あきらめ</li> </ul>
----	---

◇問43 性犯罪、売春、買春、DV、セクハラ、ストーカー行為をなくすためにどうしたらよいと思うか（いくつでも）

11、その他（具体的に ）

女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加害者になりうる人にも原因があるので（教育・経済）そういった家庭の両親への教育</li> <li>・シェルターに逃げて他県に引っ越しても、行政の連携がうまくいってないと移転先をバラされたりして事件になったりするんで、プライバシー保護をもっと徹底して行政専門家にとりこんでほしい。</li> <li>・病気なので広報やイベントでは治らないと思う。</li> <li>・無理。ない。これから増える。</li> <li>・子供たちの経済的な貧困をなくす</li> <li>・いくら教育してもまじめにとらえないと意味が無い。本気で受けとめないとかいけつしない。</li> <li>・「三つ子の魂百まで」魂を磨く。美しい心</li> <li>・難しいと思う</li> <li>・時代の流れ。上記の内容ではなくなる。個人の性格の問題が大きいと思う。</li> <li>・みんなお金持ちにしてください。びんぼうだからするのです。</li> <li>・「加害者」へのカウンセリング</li> <li>・社会全体として学習する。政府が変わらなければいけない。</li> </ul>
----	---

◇問44 自治会や町内会、PTAなどの役職、議員や行政委員への女性の進出が進まない原因は、どのようなことだと思いますか。（3つまで）

6、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事持ちや家族協力無しだと進出しにくいのが原因だと思います。</li> <li>・できっこない。無理な話です。</li> <li>・学校の役員などは最近女性も多いと思う</li> <li>・育児や家事に追われて参加しにくい</li> <li>・女性は家事全般を担っている事が多い為、役職を全うする時間がないと思います。</li> <li>・やりたくないから</li> <li>・女性自身そこまで進出したいと思っている人が少ないから。意欲的な女性は進出しているし、その環境は今できている。</li> <li>・組織の多くが男性で形成されている場合、考え方が異なる。女性は排除したほうが楽だから。</li> <li>・会などにかかわる男性の無知</li> <li>・進んでいないとは思わない</li> <li>・女性のやる気がない</li> <li>・政府、自民党を他の政党に替えなければ日本は未来永劫徐栄の社会進出はない。</li> </ul>
---

◇問45 あなたは、ポジティブ・アクション（積極的格差是正措置）について、どのように思いますか。1つだけ

16、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女関わらず自らが手を挙げて行っているのなら賛成。</li> <li>・「男尊女卑」の考え方がなくなる限り、何をやっても変わらない。</li> <li>・等しく機会を与えるのは良いが人数を合わせるのとは平等ではないと思う</li> <li>・男女の比率に関係なく適材適所が望ましい</li> </ul>
---

◇問46 あなたは、男女共同参画社会の実現のために、行政にどのようなことを望みますか。（3つまで）

16、その他（具体的に ）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・総じてどの部分も名ばかりで期待できない。全て推し進めれば良い。</li> <li>・上に立つ立場の男性が多く、年配の方が多いため、男尊女卑の意識が根付いているため女性を多く管理職や上に立つ立場になれるようにしなければあまり変化はないと思う。まずは管理職の半数が女性となれるようにすべき。</li> <li>・無理。不可能。</li> <li>・行政から行動を示すこと。なぜか窓口の担当者に女性が多いのですが、ここも平等に同じ人数にするなど。</li> <li>・今まで通り頑張ってください</li> <li>・男性が子供を産める体になったら男女共同参画社会が実現できるを思います</li> <li>・ポジティブ・アクション</li> <li>・ここで女性支援の話しか選択肢にないことが既に論外</li> <li>・中津市結婚新生活支援事業補助金制度に反対する。理由：国の経済政策により、就職氷河期世代が生じ当世代の者が本制度においても置き去りにされている。人でなし制度だ。</li> <li>・市民全員に話を聞いて困っていることを助けて下さい。</li> </ul>
---

◇「男女共同参画社会の実現に向けて」ご意見やご要望などございましたら、以下の【自由欄】にご記入ください。

【自由欄】

<p>・平成生まれの私からすると、昭和の話を聞くと正直驚く事ばかりです。令和になった現在でも、まだまだ男女差別用語を耳にする時があります。恥じるべきだと思いますが、やはり年配の方には現状言いつらいのが、事実です。</p> <p>・保育園に子供を預けて働く女性も多いが、子供の体調などにより、早退や欠勤を余儀なくされる。働いている本人も肩身が狭い思いをしたり、職場も対応に追われる。この問題を少しでも解決できる方法があれば、出産後の女性ももっと働きやすくなるだろうと思う。</p> <p>・私は89才を過ぎた者です。・年齢を考えて調査の手紙を出されてはどうでしょうか。また、出すにしても設問が多すぎます。時間と労力が大変でした。</p> <p>・無職のためあまり答えが（はっきり）できなかったと思います。・77才の意見を言っはいるが仕事の時のを思い出しながら〇をつけました。</p> <p>・私の職場は補正の所長です。だからかわかりませんが、子育て中の女性の急な休みや行事等での休みの調整等、こちらが申し訳なく思うことなく気軽に相談できています。子育て中の子供の病気等は仕方ないことで、あずける先が無い方も沢山います。まずは職場での意識や環境等を整え意識を変えることは重要だと思います。おかげ様で22年勤められています。</p> <p>・政治が変わらないと同じ！</p> <p>・アンケートについて年齢層をある程度限定されてはいかがでしょうか。私の年齢からしますと、参加したくてもできない身体の事情があります。多々あると思います。・アンケートの良し悪しは理解できますが、今更と思う面もあります。理想では納得いきましてもこれから先本当に良くなっていくのだろうかの思いは大です。でも、孫、その先の為大いに頑張ってください。</p> <p>・このアンケートがくだらない</p> <p>・ハローワークにて転職先を探していたのですが、基本性別を理由とする差別はしてはいけないはずですが、どの求人も給与や役職が良いものは男性ばかりが採用されるようでした。企業の体制や根本的なしくみから変化が必要だと感じました。やはり収入が少ないと自信は出ません。弱気にもなります。男性に対する差は確実に根付きます。</p> <p>・男女すべて平等なのは理想ですが、身体的には性差があるため中々平等にできない所もあると思います。政策があっても、田舎などはまだ男性優位のような考え方をされている人が多いと思うので、その意識が変わるとより良くなるのかなと思います。</p> <p>・男か女かとかではなく、1人1人が自分の能力を最大限発揮できる様な社会がつけられると良いと思います。社会は老若男女、男女というだけでは表現出来ない場合があります。多様な人を受け入れられる自分になりたいと思います。</p> <p>・時の流れに身をまかせというのが今の思いでしょうか？・恵まれすぎていることがいいのか、あたりまえになってしまって感謝がなくなっているような気がします。・何とかしようとこんなアンケートをして取り組んで下さっている方々に感謝します。ありがとうございます。</p> <p>・なんで今、この回答、しょうきがすべてちがいます。私たちの青春時代の考え、子育ての考え、同居の考え、老後の考えすべてがちがいます。どこにいけばいいのかさっぱりわからない。夢のような想像のところもありました。質問に対して私のこの回答はなんともむずかしい。使えないです。</p> <p>・男性と女性は体力も脳のしくみも全然違います。平等平等といいますが、女性が例えばトラックの運転をするよりも料理や家事をする方が家族が喜ぶのではないのでしょうか。全てを平等にするのではなく、男女のそれぞれの能力に合った平等を目指して下さい。（武田邦彦先生がおっしゃっています。専門の先生のお話を参考にして下さい）</p> <p>・青春時代は昭和20年代。姑さんからは「共働きはするな」と恥の様に言われた時代でした。良い時代になりましたね。女性がのびのびとして自由に発言出来る良い時代になりました。明るい時代になって幸せに思います。職場では（銀行員）結婚したら辞職する様に一方的に言われました。</p> <p>・古くから続いた男尊女卑の意識、習慣が強く、若い世代になるにつれて徐々に変わっていかねばいけない。社会の仕組みを変えてほしい。</p> <p>・特になし</p> <p>・問26の学歴については最低限高校までとし、男女共将来仕事、資格等必要な人がそれぞれ学ぶ目的を持って進学すれば良いと思っています。</p> <p>・何を書けばよいかわかりません。もう年ですし、これからの人生を楽しく過ごすことです。</p> <p>・そもそも男女共同参画社会というタイトルからしていかがなものか？おひとり様でも社会、地域に参画しているし、育休はあるのに介護休は存在しない！女性だから家事、男性だから仕事とせまい古い考え方をすて、性別にとらわれない家庭の形をつくり、まわりも認めれば良いと思う。妻・夫という呼び名ではなくパートナーとして一緒に生きるのであれば、男性同士・女性同士でもありだと思う。そうなれば家事分担や介護、子育ても女性（妻）がやるべきだということもなく</p>
---

<p>時間が空いてる方がやる、得意な方がやる、交代にやるなどいろいろな形ができると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 何個か分からない所があったので親と一緒にしました。</li> <li>• 田舎は高齢者の男性がまだ強いイメージなので、出来れば若者の意見を聞いて、若者のすることを見守ってほしい。これからの地区をささえるのは若者だと思います。あとは出産一時金の42万円はうれしいですが、実際は足りません。宇佐などのように1人生むごとに祝金があれば、少子が減ると思います。</li> <li>• 子供の頃の教育が大切だと思います。・人の心を思いやる子供に育てるよう家庭、学校、職場での啓発が大切だと思っています。</li> <li>• 行政は男性（特に高齢者）が多い為、こう言った意見を吸い上げる「器」が小さいと感じる。若い人材育成と適度な人事入れ替えが必要だと思う。アンケートが活用できているのかと感じる。</li> <li>• 男女で区別するのではなく、適正な場所に適正な人員がいるのが理想であるとおもいます。ただ、現状では性別の格差があるのは間違いない。もっと、育児でも介護でも地域サービスを拡充して全員で社会を回せると皆のゆとりができると思う。</li> <li>• 古いしきたり、風習が残っている（色濃い）中津市ではなかなか大変な課題であると感じています。年寄り（75～80才以上）の方の頭の中を変える事は非常に難しくその方々の思考は変えられない（理解のある方も多々いらっしゃいますが）難問です。まず、若い方が意見を言う事のできる場から作ることが大切。</li> <li>• その他、わからないと答えたのは当人が長期入院を続けているため社会と接する機会があまりないので以上のような回答となりました。</li> <li>• 60歳でこの世に別れを告げたい。女・男と考えることがおかしい。</li> <li>• 地域によって年齢層が色々あるのでそれも考慮したらよいと思う。</li> <li>• 実現に向けて、職場や家庭内から意識を変えていく事は個々の意見はあるとは思いますが、研修の充実や様々な情報による啓蒙活動を続けることで徐々に実現可能と思われるのが次のステップの具体性のある指針があれば良いと思う。特に社会性においては、どのような機会を得て活かしていけるのか意識としては理解出来るが、現実問題としての身近な実現可能な企画や参加可能な機会を設けて頂き、徐々に意識改革が進んで行けば良いと思う。</li> <li>• 最近が高齢者も女性も大事な労働力になりつつあります。かなり多様性が認められてきましたが、まだまだ意識が変わるには長い時間がかかるようです。女性が子育てしても働けるように、また育児中も専念できるように、社会全体の意識が変わると良いと思います。教育や制度の充実も必要ではないでしょうか。また、現金を配るよりも医療費や学費などを下げる方が、より効果があると思いますか…。</li> <li>• 男性、女性共に参画社会に対する意識啓発が重要。そのための研修の場をもつことが必要だと思います。</li> <li>• 女性も働く時代になってから、日本経済の発展に繋がっていると思う。但し、その側面では大切な物を犠牲にして働かなければならない環境だったり、しきたりが少なからず残っていると思う。1人1人置かれている立場への理解や尊重、配慮がなされればもっと安心して働いて暮らせる社会になるのではないかと思います。もっと働き方改革に力を入れ、地方創生への取り組みも強化して欲しいと思います。</li> <li>• 個人の能力による適材適所があり、身体的な能力差もある。性別を考えず能力を判断するということが難しい風潮があると思います。特に50代以上。今の時代、共働きは当たり前だし、女性だからといって差別的な対応をすることは家庭ではない。また逆に女性の方でも「食事を奢ってもらうのが当たり前」だとか「女性だったらここまでできない」など女性自身に意識の問題があることもあります。そのような世代への意識改革なしに男女共同参画社会の実現は難しいと思います。男性が主夫になってもいい。女性でも生涯独身でもいい。PTAの母親代表は父親代表でもいい。保育士が男性でもいい。世の中には無意識のうちに男女平等を妨げているものごとが多くあり、その存在が男女共同参画社会を阻害しているように思います。まずは本当の意味での男女平等を実現することが先決だと思います。</li> <li>• 男女共同参画社会ということに関しては若い世代ほど無意識のうちに進んでいると思います。むしろそのような活動をすることに「意味を感じていないかもしれない」。</li> <li>• 古い世代ほど、男性はこうあるべき、女性はこうあるべきという意識が存在しており、そのような意識が男女共同参画社会の実現の足枷になっていると思います。現に生活の中でそれを痛感する場面に出会います。例えば、お店で買い物する際にも年配の男性が「女性じゃ話にならんから、男性を呼んで」ということを平気で言ったり自宅の訪問者が「ご主人はいらっしゃいますか？」と言って自宅を訪ねてきたり。なぜ女性ではダメなのか意味が分かりません。</li> <li>• ありがとう</li> <li>• 育児に関しては、どうしても母親の方が関わりやすいことは否めないが、それ以外であれば男女に優位性があるべきではないと思う。意識と制度がより良いものになれば誰もが生きやすい社会になるはず。個人的には、男らしさ、女らしさは全く不要であるとは思わない。大切なことは相手を思いやる心持ち。それほど難しいことではないと思うが、心に余裕がないときは厳しいかもしれない。</li> <li>• 特にありません！</li> </ul>
--



<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばって</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症です。ほとんどのことがわかりません。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・法律で10%、20%、30%と乱暴であるが決める。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会では、いまだに男性が役員をするという考えがあるが、男性にとっては大きな負担。さまざまな場面での意識改革を行わないと、本当の男女共同参画の実現はむづかしいと思います。 男女の能力は同じなのだから、女性の社会進出を望みます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女にはそれぞれ特性があるので、共に理解し合い協力の心を育てることが必要と思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平等ではなく女性が上でいいと思います。 男は母（女性）にはこれからも尊敬できる社会であってほしいと思っています。結婚して25年給料全額渡しています！私のお小遣いは月1万円です。男性も頑張っています。男は危険をかえりみず！衣食住を確保！女は家庭を守る守護神様です！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実現に向けて、適材適所を見極め行動して頂きたいと考えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちまたに古い体質（脳質）の方がまだまだ非常に多く中で、市役所の皆さんが地道に活動していこうとする姿勢を評価したいと思います。 ・ 化石化した方々の事はスルーして、市民一人ひとりが心おだやかに楽しく暮らせる中津市にしてください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて聞く内容も多く勉強になりました。 ・個人的には非正規公務員（女性）の待遇改善を強く望みます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、女性支援策や女性優位の社会情勢（親権や痴漢、痴漢冤罪など）により性差（筋肉量といった生物学上どうしようもない差）と同等あるいはそれ以上の権利を女性も有している状況下でいったい何を目的にこのアンケートを取っているのか理解に苦しむ。男女共同参画を謳っている組織は現状を何も理解せずとりあえず女性が有利になるように活動さえすれば評価されるので楽な仕事だなあと感じる。男性だから無茶出来る、体力があるからと過剰な残業をさせられ、男性だからと甲斐性を要求される現実を直視せず男女平等とは何かを理解していない組織には何も期待しない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長すぎる！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔と今は違うのはわかります。 ・ジャニーズ問題のようになればと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポジティブ・アクションで各分野に男女が半数近くにする方向に賛成します。経済の追及だけでなく、都市と地方の格差是正と、年齢構成で若い人が少なく労働人口のバランスが悪すぎる。低所得層の割合を考えたら先行き不安です。子育て、教育に力を入れて住みやすい政治を願望します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・命と人権は大切です。人権のほうが大切かもしれません。 ・人権を守る市民の集いとかを市はやっているみたいですけどバスで動員して人を集めるだけの集会はやめて下さい（毎年同じ人をよぶだけ）お金のむだです。中津市はなぜ市政モニター制度がないのですか？市民の意見を直接聞きましょう。逃げないで！！こんなアンケート意味ないよ。聞いてください市民の声なき声を！！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性だから…や、女性だから…などを根拠なく言うのは良くないと思うが、男女共同参画社会を無理に進めるのも良くないと思う。みんなが意見を言えてその声が行政に届く社会を作ってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中津市の取組等を広く示してほしい。一般的に情報がまったく入ってこない。</li> </ul>